

平成27年度山形県立博物館 考古学講座

— やまがたの土偶 —

近年、大規模な開発事業に伴い、山形県埋蔵文化財センターおよび市町村教育委員会によって発掘調査が行われ、豊富な調査資料が得られています。本講座は、これらの資料を有効活用し、埋蔵文化財の保護と普及、博物館の教育普及活動を積極的に進めることを目的に行われるものです。今回は例年受講者から要望の多かった県内外の土偶について、遺跡のようすをまじえながらお話いただきます。

1 日時 平成27年10月17日／11月14日／12月19日／平成28年1月23日／
計4回（土曜日・午後1時30分～3時00分まで ※終了時間が少々延びる場合もあります。）

2 会場 山形県立博物館 講堂

3 対象 一般・定員50名

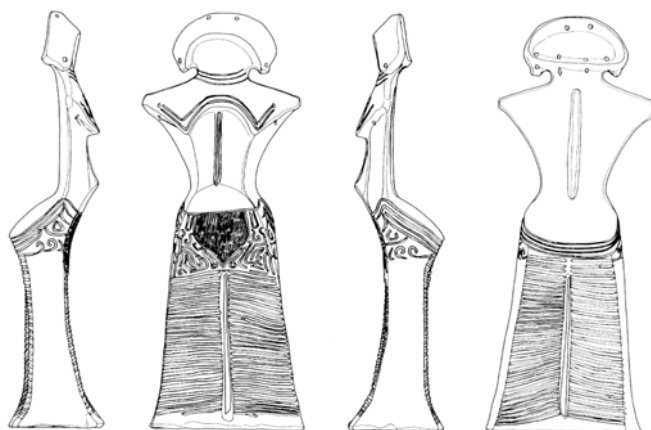
4 申込み 参加無料・申し込みは不要

5 講演のテーマと講師

日時	テーマ	講師
10月17日	「やまがたの土偶」 県内出土土偶の概要	阿部 明彦氏 (公益財団法人山形県埋蔵文化財センター調査員)
11月14日	「縄文の女神と西ノ前遺跡」 舟形町西ノ前遺跡（縄文中期）	黒坂 雅人氏 (公益財団法人山形県埋蔵文化財センター総務課長)
12月19日	「縄文前半期の土偶と集落」	水戸部 秀樹氏 (公益財団法人山形県埋蔵文化財センター主任調査研究員)
1月23日	「縄文後半期の土偶と集落」	小林 圭一氏 (公益財団法人山形県埋蔵文化財センター調査研究専門員)

6 お問い合わせ

山形県立博物館学芸課
電話 023-645-1111
FAX 023-645-1112
担当学芸員 押切智紀



国宝「縄文の女神」